

福岡県から島根に移住して10年以上がたちました。

私が島根で暮らし続けているのは、優しい友達と落ち着く場所があるからです。

大学卒業後、ふるさとへ帰ると、地域の元気がなくなっているのを感じました。

それは自分のふるさとだけではなく、日本の多くの地域がそうであると思い、なんとかしなければと思いました。

雲南市のチャレンジを知ったときに、この地域の人たちと何か一緒にできる事があればと思い、島根県への定住を決めました。

インターネットを使った情報発信のお手伝い会社「うんなんシティTV」を立ち上げ、個人・企業・自治体など多くの皆さんに、インターネットの使い方をお伝えしてきました。

対面とインターネット両方の力で皆さんの声をしっかり聞き、政治に反映させ、その反映させた結果をまた皆さんへ情報発信し、共に社会を明るくものにしていきたいと思えます。

私はここで優しい友達と落ち着く場所に出会い、そして私を必要としてくれる友達に支えられ、寛容に受け入れていただきました。その島根県に恩返しをしたい!

誰もが困った時に助けられる。隣にいる人を思いやれる、励ませる。

そんな当たり前の社会を、実現する為に一生懸命働きます。

私の決意

若さと行動力で実現します



寺田博英

PROFIEL [プロフィール]

- 生年月日: 1976年10月生まれ
- 家族: 妻、子ども2人の4人
- うんなんシティTV 代表



【略歴】

- 1976年 福岡県宗像市 生まれ
- 2001年 朝日大学 法学部 卒業
- 2001年 民間企業勤務
- 2012年 雲南市掛合町波多にてIT関連会社を起業
- 2017年 参議院議員 石橋通宏秘書(2021年まで)
- 2020年 立憲民主党島根県連 入所

寺田博英 後援会会則(要旨)

目的 本会は、島根県の発展と県民生活の向上のために尽力している寺田博英氏の政治活動を後援することを本来の目的とし、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。

- 事業 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 講演会、座談会等の開催
 2. 会報等の発行及び配布
 3. 関係諸団体との連携
 4. その他本会の目的達成のため必要な事業

経費 本会の経費は、寄附金その他の収入をもって充当する。

寺田博英 後援会事務所

〒699-1251 島根県雲南市大東町大東1008-4
Tel&Fax.0854-47-7775

Mail info@teradahirohide.com

Web https://teradahirohide.com



寺田ひろひでLINE公式

寺田ひろひで

46才

若さと行動力

頑張りが報われる島根へ!

若さと行動力で実現!



画:多賀のりか



デジタルの力が発揮できる社会へ

- 急速にすすむデジタル化に対応する為、スマートフォンやパソコンの使い方を学ぶ機会を充実させます。
- 住民サービス向上の為、行政のデジタル化をすすめ、住まいの場所に関わらず行政サービスが受けられる環境整備を行います。

島根の教育を遅らせない

- 教員がやりがいを持って取り組める環境づくりを行います。
- 様々な理由で学校に通えない子ども達の学びを支援します。

子どもたちが安心して暮らせる地域づくり

- 子どもたちを支えていけるよう現場の声を子ども家庭庁に届け、効果的な政策をすすめます。
- 子どもの貧困対策、ヤングケアラーへの支援を進めます。

災害に強い地域づくり

- 道路の改修や河川改修など、適切な維持管理できるよう働きかけます。
- 市町村と連携し、リアルタイムで被災・避難状況を共有できる仕組みづくりを行います。

言いたいことが言える島根県へ ジェンダー平等社会の実現

- 性別・人種・国籍・年齢・特性などに関係なく評価され、自分らしく生き生きと暮らせる島根の実現を目指します。
- 平和を愛する人材を育成し、人権尊重の地域づくりを進めます。

産業振興と雇用の安定による定住化の促進

- 島根県で働く皆さんが安心して働けるように、雇用の安定と公正な労働条件を確保します。
- 第一次産業従事者の所得向上対策と担い手・後継者の育成を行います。

持続可能な地域循環社会

- 豊かな自然を生かした第一次産業を活用し、食料自給率の向上や県産材の活用推進を目指します。
- 再生可能エネルギー、地産地消エネルギーの推進で、家庭・企業における脱炭素支援を行います。将来的には、原子力に頼らない社会の実現を目指します。



若さと行動力に期待 後援会加入のお願い

寺田博英さんは11年前に雲南市にターン、同時にIT関連の企業を起業。多くの皆さんに支えられて定住する中で、この雲南地域を島根県をもっと住みやすくしたいと考えてきました。そして、若者や起業する人、地域の方と交流する中で新たなステージを切り開く決意をしました。

国会議員秘書の経験を持ち、求められるデジタル社会への知識も豊富な寺田博英さんはきっと地域のお役に立てると思います。今後の飛躍に向けて支援していきたいと考えますので後援会に対し力強い賛同を賜りますようお願い申し上げます。

後援会長 足立昭二



寺田博英後援会
入会フォーム

